

財務状況要約

1 一般勘定

貸借対照表

(単位:百万円)

科目	令和3年 3月31日現在	令和4年 3月31日現在
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	291,765	268,232
その他	26,686	29,256
流動資産合計	318,452	297,488
固定資産		
有形固定資産	40,098	40,789
無形固定資産	3,612	3,150
投資その他の資産	15,584	15,186
固定資産合計	59,293	59,125
資産合計	377,745	356,612
負債の部		
流動負債		
運営費交付金債務	86,927	—
無償資金協力事業資金	196,150	178,253
その他	19,877	33,283
流動負債合計	302,954	211,536
固定負債		
資産見返負債	7,791	8,381
退職給付引当金	13,618	13,451
その他	503	484
固定負債合計	21,911	22,316
負債合計	324,866	233,851
純資産の部		
資本金		
政府出資金	62,452	61,400
資本金合計	62,452	61,400
資本剰余金		
資本剰余金	△ 23,163	△ 23,336
資本剰余金合計	△ 23,163	△ 23,336
利益剰余金		
利益剰余金	13,590	84,697
利益剰余金合計	13,590	84,697
純資産合計	52,879	122,761
負債純資産合計	377,745	356,612

(資産) 令和3年度末現在の資産合計は356,612百万円と、前年度末比21,133百万円減となっております。これは、現金及び預金の23,533百万円減が主な要因です。なお、現金及び預金の残高268,232百万円には、無償資金協力案件における贈与に充てるための資金が178,253百万円含まれております。

(負債) 令和3年度末現在の負債合計は233,851百万円と、前年度末比91,015百万円減となっております。これは、運営費交付金債務の86,927百万円減及び無償資金協力事業資金の17,897百万円減が主な要因です。

損益計算書

(単位:百万円)

科目	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日
経常費用		
業務費		
重点課題・地域事業関係費	49,332	99,774
民間企業等連携事業関係費	1,891	2,854
国内連携事業関係費	8,803	9,794
実施基盤強化関係費	2,935	4,235
間接業務費	36,752	37,983
無償資金協力事業費	52,397	57,565
その他	1,617	1,883
一般管理費	9,185	12,802
財務費用	85	—
特定使途経費	13	—
その他	0	194
経常費用合計	163,010	227,084
経常収益		
運営費交付金収益	105,703	208,391
無償資金協力事業資金収入	52,397	57,565
その他	5,542	7,736
経常収益合計	163,642	273,693
経常利益(△経常損失)	632	46,609
臨時損失	29	75
臨時利益	11	24,590
前中期目標期間繰越積立金取崩額	1,001	610
当期総利益(△当期総損失)	1,615	71,734

(経常費用) 令和3年度の経常費用は227,084百万円と、前年度比64,074百万円増となっております。これは、運営費交付金を財源とする重点課題・地域事業関係費の50,442百万円増及び無償資金協力事業費の5,169百万円増が主な要因です。

(経常収益) 令和3年度の経常収益は273,693百万円と、前年度比110,051百万円増となっております。これは、運営費交付金収益の102,688百万円増及び無償資金協力事業資金収入の5,169百万円増が主な要因です。

(当期総損失) 上記経常損失の状況に加えて臨時損失として固定資産売却損72百万円、固定資産売却損3百万円、固定資産売却益18百万円、運営費交付金精算収益化額24,488百万円、資産見返負債戻入85百万円と前中期目標期間繰越積立金取崩額として610百万円をそれぞれ計上した結果、令和3年度の当期総利益は71,734百万円と、前年度比70,119百万円増となっております。

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	62,355	△ 21,332
事業支出	△ 97,498	△ 137,266
無償資金協力事業費支出	△ 52,353	△ 59,739
人件費支出	△ 16,995	△ 17,110
運営費交付金収入	156,025	150,660
無償資金協力事業資金収入	73,443	51,825
その他の収入・支出	△ 266	△ 9,701
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,668	△ 2,344
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 317	△ 116
IV 資金に係る換算差額	△ 89	259
V 資金増加・減少額	59,280	△ 23,533
VI 資金期首残高	226,485	285,765
VII 資金期末残高	285,765	262,232

(業務活動によるキャッシュ・フロー) 令和3年度の業務活動によるキャッシュ・フローは△21,332百万円と、前年度比83,687百万円減となっております。これは、事業支出の39,768百万円増、無償資金協力事業費支出の7,386百万円増、無償資金協力事業資金収入の21,618百万円減が主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー) 令和3年度の投資活動によるキャッシュ・フローは△2,344百万円と、前年度比324百万円増となっております。これは、固定資産の取得による支出の709百万円増が主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー) 令和3年度の財務活動によるキャッシュ・フローは△116百万円と、前年度比201百万円増となっております。これは、不要財産に係る国庫納付等による支出の218百万円減(皆減)が主な要因です。

2 有償資金協力勘定

貸借対照表

(単位:百万円)

科目	令和3年 3月31日現在	令和4年 3月31日現在
資産の部		
流動資産		
貸付金	13,341,710	14,053,147
貸倒引当金	△ 176,363	△ 227,219
その他	279,924	226,665
流動資産合計	13,445,271	14,052,593
固定資産		
有形固定資産	9,165	9,367
無形固定資産	5,016	4,877
投資その他の資産		
破産債権、再生債権、更生債権 その他これらに準ずる債権	87,063	87,063
貸倒引当金	△ 87,063	△ 87,063
その他	144,375	174,373
固定資産合計	158,555	188,617
資産合計	13,603,826	14,241,210
負債の部		
流動負債		
1年以内償還予定債券	10,000	30,000
1年以内償還予定財政融資 資金借入金	104,069	96,878
その他	32,232	34,183
流動負債合計	146,301	161,061
固定負債		
債券	898,211	1,015,324
財政融資資金借入金	2,518,683	2,945,905
その他	9,737	9,635
固定負債合計	3,426,630	3,970,863
負債合計	3,572,931	4,131,924
純資産の部		
資本金		
政府出資金	8,202,168	8,249,188
資本金合計	8,202,168	8,249,188
利益剰余金		
準備金	1,799,526	1,832,533
その他	33,008	22,811
利益剰余金合計	1,832,533	1,855,344
評価・換算差額等	△ 3,806	4,753
純資産合計	10,030,895	10,109,285
負債純資産合計	13,603,826	14,241,210

(資産) 令和3年度末現在の資産合計は14,241,210百万円と、前年度末比637,383百万円増となっております。これは、貸付金の増加711,438百万円が主な要因です。

(負債) 令和3年度末現在の負債合計は4,131,924百万円と、前年度末比558,993百万円増となっております。これは、財政融資資金借入金の増加420,031百万円が主な要因です。

損益計算書

(単位:百万円)

科目	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日
経常費用		
有償資金協力業務関係費		
債券利息	8,396	8,431
借入金利息	12,542	12,510
金利スワップ支払利息	5,679	5,436
業務委託費	17,585	22,889
物件費	11,608	13,650
貸倒引当金繰入	34,310	50,857
その他	10,940	15,774
経常費用合計	101,060	129,546
経常収益		
有償資金協力業務収入		
貸付金利息	122,934	118,545
受取配当金	4,329	14,035
その他	6,093	18,843
その他	714	991
経常収益合計	134,070	152,414
経常利益	33,010	22,868
臨時損失	4	59
臨時利益	2	3
当期総利益	33,008	22,811

(経常費用) 令和3年度の経常費用は129,546百万円と、前年度比28,486百万円増となっております。これは、貸倒引当金繰入が前年度比16,547百万円増となったことが主な要因です。

(経常収益) 令和3年度の経常収益は152,414百万円と、前年度比18,344百万円増となっております。これは、受取配当金が前年度比9,706百万円増となったことが主な要因です。(当期総損益) 上記経常損益の状況に加えて臨時損益として、固定資産除却損等59百万円、固定資産売却益3百万円を計上した結果、令和3年度の当期総利益は22,811百万円と、前年度比10,196百万円減となっております。

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	3,571	△ 92,928
貸付による支出	△ 1,413,623	△ 1,361,044
財政融資資金借入金の 返済による支出	△ 113,930	△ 104,069
貸付金の回収による収入	696,164	685,753
財政融資資金借入による収入	667,500	524,100
債券の発行による収入	112,937	122,743
貸付金利息収入	111,119	106,074
その他収入・支出	△ 56,596	△ 66,484
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,887	△ 17,710
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	51,291	46,950
IV 資金に係る換算差額	△ 43	2,055
V 資金増加・減少額	44,932	△ 61,633
VI 資金期首残高	175,558	220,490
VII 資金期末残高	220,490	158,858

(業務活動によるキャッシュ・フロー) 令和3年度の業務活動によるキャッシュ・フローは△92,928百万円と、前年度比96,499百万円減となっております。これは、財政融資資金借入による収入が前年度比143,400百万円減となったことが主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー) 令和3年度の投資活動によるキャッシュ・フローは△17,710百万円と、前年度比7,823百万円減となっております。これは、定期預金の預入による支出が前年度比45,790百万円増となったことが主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー) 令和3年度の財務活動によるキャッシュ・フローは46,950百万円と、前年度比4,341百万円減となっております。これは、政府出資の受入による収入が前年度比4,420百万円減となったことが主な要因です。